



人物インタビュー

## 国会議員・楠田大蔵議員

(台湾で撮影された結婚写真  
楠田議員の祖父・辰雄さん  
母・温江さん)

祖父母が過ごした台湾への想いを語る

「初めて訪れた台湾で『懐かしさ』を感じたのはルーツがあるからなんでしょうか」と話すのは、福岡5区選出の国会議員、楠田大蔵さん。

楠田議員の祖父、楠田辰雄さんは、福岡県出身で、当時、日本が統治していた台湾へ渡った。台中州税務課勤務で佐賀県出身の温江さんと出会い、結婚し、日本の敗戦後、日本に引き揚げた。楠田さんの父親の幹人さんも台湾で出生。4歳まで台湾の地で育つなど、楠田さんの家系は台湾と深い繋がりを持っている。

「台湾には学生の頃と、議員になった後に1回ずつ訪れた。祖母からも台湾の話は聞いていたし、自分のルーツの由縁も知っていたせいか、初めての台湾では不思議と懐かしさすら感じた。青春時代を過ごした祖母(温江さん)は台湾での生活を『楽しく、豊かで、人も良かつた』といい思い出ばかり語っていた」と話す楠田議員。

楠田大蔵議員は、東京大学卒業

後、銀行勤務を経て政治家を志し、2003年に初当選。当選3回を数えるが、議員1年目で議員訪問団の一員として台湾を訪れた。「日本の政治家ということで、手厚く、大事にしていただいた。ご一緒にした外交部の職員も友好的で、打ち解けることができた」と振り返った。

今後の日本と台湾との関係について「台湾で出会った人達、福岡に住む台湾関係者には日本語の上手な方も多く、良い形での交流が持てる。福岡はアジアの中にもあって、市場などの雰囲気は台湾とあまり変わらない。政治家としての個人的な信条としても、様々な歴史的経緯を乗り越えて、台湾とはしっかりと仲良くしていくべきだと考えている」と提起した。

「これからは『アジア太平洋』の時代。その一番の玄関口は福岡だ。日本も『地方の時代』になっていく中で、経済、文化を含めて福岡が中心になり、台湾との付き合い、アジア太平洋での役割をもっと広げていくべき。日本の『平和的で友好的な優しさ』をアジアに広げていく上で、同じような価値觀を持つ台湾の存在は重要だ」と話を結んだ。

## ダンキンドーナツ12月に台湾撤退か



## ～甘すぎるドーナツが要因か～

台湾の2大ドーナツチェーンの一つダンキンドーナツが年内12月より順次閉店すると伝えてられている。売り上げの低迷がその理由とみられる。

現在、台湾には日系のミスタードーナツが2004年より(20数年前に進出後、売行き不振のため全面撤退した経緯あり)、米系のダンキンドーナツが2007年より進出してそれぞれチェーン展開している。ダンキン社は一時30店舗を展開するまでに成長したが、不景

氣のあたりを受け徐々に事業規模を縮小。今年6月には高雄地区の4店舗を縮小し、現在台湾では19店舗と減少傾向が続いている。

今回はこうした縮小に続き、ついに台湾での経営に終止符を打つことになりそうだ。同チェーン店は独立店舗が少なく、ほとんどがデパートの美食街やMRTの駅構内の小規模店舗を中心。

同チェーンの台湾での代理店は、牛肉麺チェーンや靴販売店を全国で展開する三商行。同社の11月21日発表では、今年3期(9月まで)すでにダンキンドーナツの赤字が1.59億元にまで達しているという。また、今年下半期の売り上げは昨年同期より2割減、1店舗1日あたり600個余りの販売数という。同社では、現況の19店舗の今後の市場規模の拡大は難しいと見ており、また『アメリカ本社に支払う権利金が高額』などを理由に、アメリカ本社と協力して権利金の再検討を含めた調整をしていくと見られる。

現在営業中の19店舗はとりえず12月より順次閉店。従業員200人については、グループ傘下の他の飲食店への転出や早期退職を

促す。なお同社では“撤退”ではなく、“定期調整”として撤退報道を否定している。

一方、ダンキンドーナツの最大のライバルでセブンイレブンやスター・バックスなどの代理店の統一グループが展開するミスタードーナツは、現在台湾で54店舗を開設。不況の影響は特に受けず、来年も新店オープンの予定があるほどである。

三商行は「台湾の消費者には甘すぎるお菓子はあまり好まれない傾向があり、アメリカ生まれのダンキンドーナツの主用商品はとても甘いケーキ風味のお菓子(ドーナツ)のため市場開拓が難しかった」としている。

一般に日本生まれのミスタードーナツは、甘さ控えめでアジア人向けに味付けを工夫している。台湾の消費者にも受け入れやすいと自信を持つ。

今回の報道で、ダンキンドーナツに名残惜しさを感じ、ドーナツを買い求めるお客様が増えており、新北市板橋区にある店舗スタッフによると「報道以降売行きが好調で、閉店のことは聞いていない」とコメントしている。

## 馬英九總統と交流協会大橋光夫会長が会談

## ～租税協定締結など投資環境の整備に意欲～

馬英九總統は11月28日、交流協会の大橋光夫会長と会談した。大橋会長は台日貿易経済会議のため来台し、台日経済などについて現地で意見交換した。

馬總統は「台日投資協定締結(2011年9月)以来、日本から台湾への投資は著しく増加している。今は二重課税回避(租税)協定締結に向けて双方ともに努力しており、今後も多種多様な方面・方法で台湾と日本の貿易が更に活発になることを希望する」と述べた。また、開催中の台日貿易経済会議はすでに30年間行われており、具体的な良い結果も出ていることなどから、台湾と日本が貿易を行う上で

お互いが理解し合える。価値があり、世間から最も認められている会議だと評した。馬總統はさらに台日投資協定締結の効果について触れ、台湾と日本のオープンスカイ(航空自由化)協議後、航空便、就航地の大幅増や両国の往来の利便性が向上したことなどを話した。さらに特許審査ハイウェイリスト化(PPH)以後、これまで3年を要していた特許審査が2.2ヶ月で済むようになり、双方のメーカーにも大きなメリットをもたらしたと語った。

続けて馬總統は、日本との緊密な経済関係を高く評価し、今後の課題である二重課税回避協定締結のほか台日FTA(自由貿易協定)締結にも強い意欲を示し、さらなる台日の貿易増加を希望するとした。

馬總統は大橋会長との会談で、台湾の経済状況について説明。現在は欧州債務危機の影響で台湾経済は平行線のまま。しかしながら、今年9月以降、徐々に変化が見られ、輸出減少が下げ止まり、増加傾向に転じていると説明した。馬總統は「未だ樂観視はできないものようやく明るい兆しが見えはじめた。国際的に見た台湾の経済的評判は決して悪いものではなく、政府としても引き続き全力で経済回復に努力していく」と意気込みを示した。

## シャープと鴻海の交渉が暗礁に

## ～新たな交渉先に米2社が浮上～

シャープと鴻海精密工業の出資交渉が暗礁に乗り上げている。2013年3月に迫る期限に対してシャープ幹部は「契約の結び直し」の可能性に言及。同時に、新たな出資先候補として米・半導体大手のインテル、米・通信大手のクアルコムなどの社名も浮上した。シャープの救世主としての鴻海の存在感はここにきて薄まっている。

11月9日に鴻海グループの中国工場で500人規模の暴動が再び勃発し、9~10月にかけて山西省や河南省の工場で4000人規模の暴動やストライキが発生している。シャープ株も現在150円前後まで値下がりし、今年3月の契約合意時の550円の株価に対し大幅な値下がりなどが出資提携の暗礁に拍車

をかけたものと見られる。シャープの来年3月期の連結最終赤字見通しは、過去最悪の4500億円と予想されているだけに、同社株価の回復の見込みは低い。こうした障害が両社の交渉に影を落とし、交渉締結の糸口が見えない要因とされる。

シャープの奥田隆司社長は「まずは業績を回復させること」と株価上昇を目指すと意気込むが、思惑通りには進んでいない。経営再建中のシャープにとって鴻海との提携は資本増強のために何としても実現したいとしているが、来年3月の締結期限は目前だ。

鴻海との交渉が長引く一方、シャープへの出資先候補として、ここにきてインテルやクアルコムなど鴻海以外の社名も浮上しはじめている。また、台湾の華碩電腦(ASUS)がシャー

## 10月の海外受注高



台湾・経済部統計処が11月20日に発表した台湾の海外受注統計によると、台湾の10月の海外受注額は383.8億米ドル(約3兆1160億円)で、10月単月としては過去2番目の高水準となった。前年同月比でも3.2%の増加で、受注は2ヶ月連続で前年実績を上回った。

同経済部では、精密機器・プラスチック・機械などの産業分野でいずれも前年同月比で増加していることや、歐米のクリスマスの消費シーズンが近付いてい

ること、そして、スマートフォン・タブレットPCの生産企業が新製品を軒並み発売していることなどを理由に、下半期の海外受注はさらに毎月徐々に増える傾向にあると見ている。また、10月の電子製品の受注金額は89.5億米ドル(約7367億円)で、単月では過去最高となつている。

特に米国、欧州、日本からの受注額が9月に比べ伸長が顕著だったことが注目され、これで米国からの受注額は97.1億米ドル(約

7993億円)と単月ベースの金額としては2ヶ月連続で過去最高を更新。10月現在、米国は台湾にとって最大の受注先となっている。

さらに、日本からの受注額も36.5億米ドル(約3004億円)と9月より2.7億米ドル(約226億円)増加。品目では精密機器の10月分受注は32.9億米ドル(約2708億円)と前年同月比10.1%の2ケタ成長となつている。

過去2番目の高水準

## GDPを1.13%に上方修正で景気回復の兆し

## ～1年超ぶりの上方修正はスマホ新製品が鍵に～

の、現状を鑑みるといざか明るい兆しが見えてきたとしている。



廖了以・亞東關係協会会長と大橋光夫・交流協会会長が11月29日、台北市内のホテルにおいて、電機電子製品の検査認証および産業協力などについての「相互承認に関する相互協力のための亞東關係協会と公益財團法人交流協会との間の取り決め(略称:台日民間相互承認取決め)」および「亞東關係協会と公益財團法人交

## 台湾の工業生産10月は4.56%増加～4ヶ月連続で前年を上回る～

台湾・経済部(経済産業省に相当)は11月23日、10月の工業生産指数133.46と前年同月比4.6アップしたと発表した。これで前年同月比増は4年連続。2006年の同指数は100だった。

今年10月までの工業生産の年間増加率はマイナス0.93%。これに対して経済部では最終的な年間工業生産高は通期ベースで前年比プラスに転じる可能性が高いと見ているが、増加幅はそれほど多くないと予想している。

経済部の統計によると、10月の工業生産指数の増加率4.56%、なかでも製造業が年間増加率4.5%と伸長が著しく、さらにそのな

かで電子部品が12.32%増とともに高く伸び、2番目の化学材料製品の5.59%増に大きく差をつけた。経済部ではメーカーの11月の生産指数もスマートフォン・タブレットPCの生産企業が新製品を軒並み発売していることなどを理由に、下半期の海外受注はさらに毎月徐々に増える傾向にあると見ている。また、10月の電子製品の受注金額は89.5億米ドル(約7367億円)で、単月では過去最高となつている。

特に米国、欧州、日本からの受注額が9月に比べ伸長が顕著だったことが注目され、これで米国からの受注額は97.1億米ドル(約

7993億円)と単月ベースの金額としては2ヶ月連続で過去最高を更新。10月現在、米国は台湾にとって最大の受注先となっている。

さらに、日本からの受注額も36.5億米ドル(約3004億円)と9月より2.7億米ドル(約226億円)増加。品目では精密機器の10月分受注は32.9億米ドル(約2708億円)と前年同月比10.1%の2ケタ成長となつている。

また、現在ヨーロッパ、アメリカ、中国の需要が旺盛で、半導体、液晶、電子部品などの生産増が続くものとし、さらに同部品を生産するのに必要な原油精製する石油化学産業も回復していくものとみている。また、鉄鋼業は緩やかに回復し現在伸び悩んでいるその他の製造業も徐々に回復していくと予想している。

また、現在ヨーロッパ、アメリカ、中国の需要が旺盛で、半導体、液晶、電子部品などの生産増が続くものとし、さらに同部品を生産するのに必要な原油精製する石油化学産業も回復していくものとみている。また、鉄鋼業は緩やかに回復し現在伸び悩んでいるその他の製造業も徐々に回復していくと予想している。

ただ、懸念材料として世界経済の回復力の弱さやアメリカの財政危機、ヨーロッパの債務問題、そして中東の動乱などの不安もあることから樂観視はできないとしている。

行政院では、2011年12月に「台日産業連携架け橋プロジェクト」を認可し、2012年3月には「台日産業連携推進オフィス(TJPO)」を設立した。「台日産業連携架け橋プロジェクト協力強化に関する覚書」の調印により、台日間の経済・貿易協力の実質的な進展がより一層促進され、双方の関係業者にメリットをもたらすことになるだろう。(外交部)

## 台日間で「相互承認取決め」と「産業協力架け橋プロジェクト協力強化」に調印

台日両国は、電機電子製品の検査認証に関する相互承認取決め(MRA)の問題について、5年近くにわたり話し合いを行い、MRAの条文の内容および運用方法について、積極的に検証ならびに検討してきた。今回(第3回)の台日貿易経済会議において、双方はコンセンサスに達し、協力協議への調印となった。

## 台湾在日福岡留学生会年忘れの会 福岡で開催



山口県日台交流協会  
重富剛克会長



九州不動産専門学院  
小菅亥三郎理事長



テレサテン「時の流れに身をまかせ」合唱

1年の活動の労をねぎらう年忘れの会が、11月18日、福岡市で開催された。台湾在日福岡留学生会が主催したもので、出席したのは福岡の財界、官公庁の職員をはじめ、福岡在住の留学生ら約120名。

今年会長に就いた台湾在日福岡留学生会の瀧家如会長は「振り返れば、この11ヶ月はあつという間に過ぎた。全てが初めてのことばかりで実務を覚えるのに必死だったが、皆さんの温かい指導の下、何とか無事に任務を終えた」と挨拶。来賓の台北駐福岡経済文化弁事処の曾念祖處長は「皆様からの支援があるからこそ、台湾からの留学生達は安心して勉

学に専念することができる。留学生の皆さんもご支援してくださる方々の御恩を忘れず一生懸命勉強し、将来は「日本と台湾の架け橋」として活躍されることを期待している」と述べた。

山口県日台交流協会重富剛克会長は「良いことがあってもそれに奢ること無く、初心に戻って頑張ろう。悪いことがあった年には気分を新たにリセットして頑張ろう」と学生達に激励を送った。

西日本台湾学友会の海めぐみ会長が乾杯の発声をした後、抽選会では、協賛の中華航空空やエバーエアから福岡台北往復航空券が出品され、その他、インスタントカメラや図書

カードなどの景品も並び、当選した学生達は満面の笑顔を見せた。

また、参加者一同でテレサテンの「時の流れに身をまかせ」を合唱し、会場の雰囲気を盛り上げた。来賓として招かれた九州不動産専門学院の小菅亥三郎理事長は「学生達は会の運営を通して、自分達のためではなく人のためのため奉仕することでの『国民』になっていく」と、学生達の成長ぶりを評価した。会は今後の留学生への支援と、留学生間のネットワーク強化を誓い、万歳三唱で幕を閉じた。

## 「第2回ぎょらん坂邦楽雅楽祭」 尺八(洞簫)と琴(古箏) 日台の競演



台湾出身:(左)廖錦棟氏、(右)謝岱霖さん



▶ 魚籃寺での競演  
(左)クリストファー・廖錦棟氏  
(右)クリストファー・謝岱霖さん  
▲「ぎょらん坂邦楽雅楽祭」記者懇談会  
港区三田の「魚籃坂」周辺で、11月29日(南台寺)「魚籃寺」、30日(高輪区民センターホール)の2日間わたって、「第2回ぎょらん坂邦楽雅楽祭」が開催された。主催:ぎょらん坂邦楽雅楽祭実行委員会(代表:黒田

裕)、後援:台北駐日經濟文化代表處、協賛:チャイナエアーライン・田島町町会。

同音楽祭の特徴は、邦楽の和楽器と国樂の漢樂器の音色を聴きながら、江戸時代にその礎を作った多くの先人たちに思いを馳せる所にある。今回は、日本の尺八と中国古來の洞簫、琴と中国古來の唐箏(古箏)を聞き比べ、背景に横たわる伝統と文化の差異や醍醐味を味わう、というもの。演奏家は、台湾人二人(洞簫・古箏)、アメリカ人一人(尺八)、日本人一人(琴=箏)。コンサートに先立ち、28日、都内(白金)で招聘演奏家を囲むレセプションが開催された。

午後6時30分、演奏家と記者との懇談の席が用意され、演奏家たちの今回のコンサートへの思いを聞いた。

洞簫を演奏する廖錦棟氏は、現在は(台湾の)山にこもりながら創作活動を行なっている。これまで韓国、中国、ドイツなどで公演活動を行なってきた。「洞簫と出会って43年、そのなかで、音の高さや低さだけでなく濃淡というものを発見しました。これは漢文化(水墨画)に関係しているのだと思います。穏やかな音色を楽しんでもらえれば嬉しい」。

クリストファー・謝岱霖氏は、アメリカ人。1972年に来日し、尺八と出会い、山口五郎氏(人間国宝)に師事。現在は世界各国で演奏活動を行なっている。「尺八の音を聞いた時、抑えがたい喜びが(内側から)湧いてきて、以後、40年間、その喜びを(人々)与えたいと思って追求してきました。今、尺八は世界の楽器となりました」。

馬場千年さんは日本人の箏演奏家。山田流今井派。国内外で演奏活動を行なっている。「今回は聴き比べがメインということで、選曲に気を遣いました。(中国の)古箏にない日本古來の演奏の仕方、奏法を多く使っているものを選びました。箏と古箏の両方の良さが伝わればいいと思います」。

謝岱霖さんは、古箏演奏家。台北市立国楽団員、小巨人絲竹樂團員。国内外の各賞を受賞している。「中国の古箏の美しさを表現したいと思います。日本の琴との違いを楽しんで欲しい」。

続いて、午後7時から歓迎レセプションとなった。乾杯の音頭をとった来賓の渡辺寿太郎港区議会議員は「日本と中国が来年は、より一層いい関係になりますように」と挨拶した。その後、演奏家と参加者同士の懇談となり、午後8時30分、終了した。

翌11月29日のプレコンサートは、港区・魚籃坂周辺の魚籃寺と南台寺で予定通り開催された。魚籃寺では廖錦棟氏の洞簫とクリストファー・謝岱霖さんの尺八による共演、南台寺では謝岱霖さんの古箏と馬場千年さん、赤澤大希さんの琴による共演がそれぞれ行われた。

また、11月30日の高輪区民センターホールでは、洞簫と古箏、尺八と琴の合奏が行われた。演奏曲は、尺八は古典曲『三谷』、琴は『新高砂』、洞簫は楊三郎作曲の台湾歌謡『望你早歸』、古箏はテレサ・テンの代表曲『古城故郷』など。観客は拍手で応えた。

## 第三回対日貿易商談会 九州产地視察・見学会開催



JAさつま日置(営農部・北部営農センター)視察風景



JA熊本市柑橘選果場 視察風景  
右:台湾行政院農業委員会の簡任技正戴德芳氏

台湾行政院農業委員会と台湾物産館(池栄青果株式会社)は第三回対日貿易商談会九州产地視察・見学会(以下「九州产地視察会」)を11月14日から18日の日程で開催した。この視察会は台湾の果物農家や流通業者、行政関係者を集めて九州地区で開催されたもの。九州3県(福岡、熊本、鹿児島)の果樹農園や選果場、流通市場(百貨店、道の駅)など、出荷から流通までの過程を実際に見学・体験する事で、日本式の現代的農業技術や手法を吸収してもらうのが狙い。

参加した台湾のマンゴー農家は「南国の果

家・流通業者と行政関係者が一つの団体として視察・見学会を実施することは初めてのこと、数日間の日程の中で仲間として交流を深め紹介を強めることで、今後、生産から流通までの協力体制を強化できればと願っています。今までそれぞれ個別に活動していたことも、今回ホットラインを構築できたので、台湾における様々な農産品に関する問題解決も素早くなることでしょう」とのこと。さらに、「将来的にもっと多くの日本の消費者に台湾の美味しい農産品を届けたい」と強い思いを語った。

九州产地視察会を企画した池栄青果株式会社の藤田克己社長は、約10年前から、より安価なマンゴーを求めて台湾に渡り、現地で果物の流通に関する人脈を築いてきた。それが縁となり台湾の国家プロジェクトである台湾物産館の国際入札を打診された。約6年前半の2006年7月に国際契約上の困難を乗り越え台湾物産館をオープンさせ、現在に至るまで台湾と日本の農業関係者にお互いの产地を交互に見学させるなど、対日貿易商談会の開催に尽力している。実は今回の視察先

である農業施設の一部は、特産品技術の流出を恐れ海外からの視察を拒否しているそうだが、藤田社長の交渉により今視察は特別の了承を得られたという。

藤田社長によると、「台湾の農産物、特に果物は非常に美味しい。しかし、日本のような厳格な規格がなく、良いものと普通のものが混ざってしまうことで平均売価を下げてしまったり、表示された重量が包装の重さを足したもの場合があったりと消費者側からみて改善できる点が多い。まして流通に関しては、台湾には日本のスーパーにあたる流通施設がありなく、一般的には市場を形成して売買をしているため、日本の道の駅のような地産地消型の特産品市場のような流通施設は今後台湾で発展する可能性がある」という。「農家や流通業者の努力や勉強、誠実さは農産品を通じて消費者に必ず伝わるということを感じて欲しい、日本も台湾も農産品に携わる人々の気持ちはみな同じなのだから」と自論を話していました。

## 「台湾人戦没者慰靈の塔建立実現に向けて賛同のお願い」始まる

台湾・澎湖島出身の許光輝氏は、かつて太平洋戦争で日本軍人、軍属として出征し、犠牲となつた台湾人のために、慰靈碑を立てようとして運動中だ。

許氏は、台湾戦没者慰靈碑を沖縄平和公園に建設することを計画している。これは、同公園には、1995年に建てられた国内外の軍人、民間人などすべての人の氏名を刻んだ

記念碑「平和の礎」のほか、「韓国人慰靈塔」がすでに建てられているが、「台湾人慰靈塔」がなかったため。許氏はこれを憂いて計画を思いついた。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災で、台湾から250億円もの義援金が日本に寄せられたことに対して、多くの日本人は感謝し、台湾に対し、どのようなお返しが出来るか思案していたところ、同年12月1日、台湾・基隆市和平島公園に日台の有志による「琉球ウミンチューの像」が建立された。

この「琉球ウミンチューの像」は、日本統治時代に台湾の人たちと生きた沖縄県出身の漁民を慰靈するために作ったものだ。すなわち、今度は日本人が沖縄で亡くなった台湾の方たちに哀悼の意を表す慰靈碑を建てるべきではないかと、許氏は意を強くした。

こうしたなか、平成24年10月12日、沖縄県議会において、「台湾人戦没者慰靈の像」建立に関する陳情が採択された。だが、これを実現するためには場所の使用承諾や建設資金の調達などの課題を解決する必要がある。そして、何よりも日本国内で多くの賛同を得ることで、台湾側にも建立に賛同してもらうことが肝要だ。そこで、「台湾人戦没者慰靈の塔建立実現に向けて賛同のお願い※」をスタートさせることになった。賛同者の名前一覧は、2013年1月を目途に台湾側の財政措置を得るべく、政府関係者に提出する予定となっている。

※賛同者は下記賛同書を事務局あてに送つて欲しいとのこと。  
(1)ご氏名(漢字、ひらがな)  
(2)お住まいの府県及び市町名を明記の上、以下の宛先にお送りください。E-mail:taiwanjinrei@gmail.com(管理者)近藤



## 国会見学会に台湾の留学生 ～「亞東親善協会」主催



感じた」と述べた。

大江会長代行は、あいさつの冒頭で「台湾と日本は永遠の友人の関係である」と流暢な中国語で語り、会場から大きな拍手が沸いた。その後、日本語で「日々で我々が実現し得なかつたことや、やり残したことを皆さんに託す時代が間近に来ている。皆さんが、日本の若者と一緒に台日友好関係を深めてほしい」と強調した。

懇親会の後、留学生一行は国会見学へ。大江会長代行らが同行し、解説を行つた。(参考:台湾週報)

★最寄駅:JR御徒町南口1分★

**興亞旅行** 預約 TEL:03-5816-5168  
熱線 FAX:03-3839-2889

台灣線特價 ¥17,000~

臺灣人赴中國旅遊證¥12,000 臺灣人赴香港許可證¥12,000

成田→北京 ¥25,000	成田→瀋陽 ¥45,000
成田→上海 ¥33,000	成田→青島 ¥39,000
成田→廈門 ¥47,000	成田→杭州 ¥22,000
成田→大連 ¥29,000	成田→広州 ¥32,000
成田→西安 ¥56,000	成田→香港 ¥18,000

振込先:三菱東京UFJ銀行 秋葉原支店(普)1090251 口座名義:ユコウア

最新情報はホームページへ <http://banapara.net>

〒110-0005 東京都台東区上野3-21-1 宮本ビル2階A室

★山手線新大久保駅2分 ★総武線大久保駅1分

**臺南旅行社**

東京都知事登録旅行業第3-4417号(社)全國旅行業協會正會員

台北 ¥22,000(税別) 北京 ¥30,000(税別) 上海 ¥35,000(税別)  
大連 ¥32,000(税別) 韓國 ¥27,000(税別) 越南 ¥32,000(税別)  
香港 ¥30,000(税別) 曼谷 ¥32,000(税別) 新加坡 ¥32,000(税別)

●代辦中國、東南亞諸國簽證、臺胞証、港簽●日本國內觀光、溫泉、滑雪旅行●世界各地便宜機票、酒店及團體旅行●來日團體的酒店、派車、導遊●電腦訂位、迅速、確實

※銀行匯款口座

三菱東京UFJ銀行練馬駅前支店(普)3678888(名義)臺南觀光(株)

営業時間: 週一~五 9:30~18:30 週六 9:30~13:00

TEL: 03-3366-3988 FAX: 03-3366-2989

地址: 〒169-0073新宿区百人町2-20-1第二岡田ビル401

満員御礼!

## 台湾在住の“旅行作家”片倉佳史さんのトークライブ



講演中の旅行作家片倉佳史さん



「片倉佳史のもと台湾トークライブ」は満員御礼

以来、フリーライターとして日本統治時代の遺構探しや地理・歴史、原住民族の風俗・文化、グルメ、鉄道などのジャンルで執筆・撮影を続けている。

トーカーは午後1時半に始まった。

冒頭、「台湾は北と南で文化が違いますね。台北など北部の都市部に住む人の性格は日本人に近い。ルールは守らなくてはいけないとか、眞面目に働くかなくてはいけないとか、当たり前のことなんですが。しかし南部ではちょっと違う。きちんとルールを守って皆で同じことをするというより、むしろ、合理的に皆に迷惑をかけないように自分のやりたいようにやった方がいいという考えです。また、愛郷

心が違います。南部の方が強い。高雄では親切にしてもらったら『あなたのためには高雄が好きになりました』といふものすごく喜んでもらえます」と、ユーモアたっぷりのツカミで聴衆の心を驚かせました。

テーマは、台湾在住経験の長い同氏ならではの切り口で、聴衆から笑いや驚きの声が聞かれた。主なものを挙げてみると、「基隆市の降水量、年間300日雨の記録」「八田與一の1600kmに及ぶ灌溉施設建設」「日本人と台湾人が食べる台湾バナナは違う」「知られざるもうひとつ高雄市へ東沙環礁」「台湾人の日本名ブーム」「人口よりスクーターの数が多い高雄市の不思議」「高雄市茂林区に住むルカイ族三社群の人々の独自文化」「高砂義勇隊」「客家文化と政治的影響力」「北より南へ台湾ホテル事情」など。

後半には質疑応答も活発に行われ、トークライブが終了したのは午後4時30分過ぎだった。若い聴衆が多く、台湾フリークが着実に増えつつあるようだ。

## 中正図書館ロビーで「尖閣諸島貴重資料展」開催

国立政治大学は12月12日から24日まで、中正図書館ロビーにて「尖閣諸島貴重資料展」を開催している。この催しは世新大学によって企画され、内政部、教育部、外交部の指導を受けて行われているもので、昨年から全国の大学で巡回展示されている。尖閣諸島の写真や過去に行われた尖閣諸島保衛デモの資料を展示する事で、学生たちに尖閣諸島領有問題での主権をアピールするのが狙い。

中華民国は尖閣諸島を宜蘭県頭城鎮に所属する領土としてその領有権を主張しており、主催者側は「40年前に日本政府が『軍艦』を用いて台湾漁民を駆逐した事を契機に、台湾の大学生やアメリカ留学中の台湾人学生らが白熱した尖閣諸島保衛デモを行った事は、台湾史に残る重要な1ページである」とし、長期に渡って未解決である尖閣諸島問題の深刻さを強調している。

中華民国政府は最近になって、この様な展示イベント以外にも、国民や学生に対して尖閣諸島領有権に関するアピールを強めている。外交部は今年10月から国立中興大学、国立政治大学、輔仁大学、国立台湾大学等で「日華平和条約発効60周年(複製)資料展」を行ったが、それらの会場では日華平和条約に関する2種類のパンフレットの他、尖閣諸島が中華民国固有の領土である事を主張するパンフレット2冊と、馬英九総統が主張する「東シナ海平和イニシアチブ」のパン

フレットが来場者に配られた。また今年の秋には同じく外交部主催で高校生から社会人を対象にした「尖閣諸島主権問題小作文コンテスト」が実施され、国民や学生に対して尖閣諸島問題と、中華民国の立場を改めて認識させる取り組みも行われた。

しかしながら、この様な政府の積極的な領有権主張の取り組みに対して、台湾国内では冷ややかな声も聞かれる。9月に台湾総督府を訪れた日本からの来賓が受け取った記念品の中に尖閣諸島領有権を訴えるパンフレットが入っていた事に日本側が抗議。11月になって台湾メディア各社が一斉に報道。国民党立法委員からは馬英九総統を賞讃する声があがつたものの、民進党立法委員は「非礼である」と日台関係悪化を懸念。先の輔仁大学での「日華平和条約発効60周年(複製)資料展」においても、外交部担当官による解説が行われたが、尖閣諸島の領有権が中華民国である事に言及すると、会場に集まつた学生からは失笑が出るなど、中華民国の領

有権主張に対する認識には温度差が大きい事を伺わせた。

石原慎太  
写真: ウィキペディアより  
郎前東京都知事の尖閣諸島購入発言以来、再び自熱した尖閣諸島をめぐる領有権主張問題であるが、11月28日には例年通り日台貿易経済会議が行われ「日台民間相互承認取決め」と「日台産業協力架け橋プロジェクト覚書」がそれぞれ調印されたほか、30日には日台民間漁業協議の早期再開に向けた予備会合が行われ、可能な限り早急に次の協議を行う事で一致した。国内では国民に対して尖閣諸島の主権を積極的にアピールする一方、日本に対しては問題を棚上げして経済関係強化を優先させる中華民国。今後、この二つの顔をどう使い分けて行くのか、注意深く観察する必要がありそうだ。

魚釣島(釣魚台=台湾名)

写真: ウィキペディアより

## 日台が漁業協議再開の予備会合を開催

公益財団法人交流協会(日本)と亞東關係協會(台湾)は、2009年2月から中断している日台漁業協議(第17回目)の早期開催に向け、2012年11月30日、交流協會東京本部で非公開の予備会合を開いた。

会合では、尖閣周辺海域で双方が操業可能な共同水域の設定や漁業資源の管理等のルールなどを協議し、それぞれ提案内容の説明を行った。主張は異なる点も見られたが、誠意と善意をもって協議を継続させていくことで一致したという。

日本側は小松道彦・交流協會總務部長を團長とし、外務省、水產庁、海上保安庁の関係者らが出席。台湾側は張仁久・台北駐日經濟文化代表處業務組長(業務部長)を團長とする外交部、行政院農業委員會漁業署、行政院海岸巡防署の関係者らが出席した。

張仁久團長は、会合のなかで釣魚台列島(日本名:尖閣諸島)に対する一貫した立場を次のように表明した。「主権はわが国にあるが、争議を棚上げし、平和互恵、共同開発を原則とする。釣魚台列島は中華民国固有の領土であり、台湾の付属島嶼である。しかも、釣魚台列島付近の水域は、わが國漁民にとり古くからの伝統的漁場であり、わが漁民の同水

域における正当な操業の権利は十分に保障されなければならない。同時に、台日友好関係、地域の平和、安定、繁栄、持続可能な発展を強化するため、馬英九総統は「東シナ海平和イニシアチブ」を提起しており、関係各方面が共に力を合わせて、東シナ海を「平和と協力の海」にしていくよう期待している」。

さらに張團長は、玄葉光一郎・外務大臣が10月5日に台湾に対して発表したメッセージのなかで、日本側が「東シナ海平和イニシアチブ」およびその「推進綱領」の基本精神を理解し、双方が冷静かつ大局的見地から懸案を処理し、実務的かつ具体的な協力を進めていく旨を表明したと理解し、双方が意思疎通を続ける事で良好な漁業秩序を構築し、一日も早く東シナ海を「平和と協力の海」にするため、一步踏み出すよう呼びかけた。

年明け以降の本協議に向け、予備会合は今後数回行われる予定。

※尖閣周辺の漁業資源については、日中間に2000年発効の日中漁業協定がある。「暫定措置水域」では中国の漁船も操業が可能だ。対して漁業協定のない台湾の漁船は日本の排他的經濟水域(EEZ)で操業すると取り締まりの対象となっている。

## 平成24年度NGO研究会総括セミナー開催

アフリカ開発協会特別顧問・大江康弘参議院議員に聞く



大江康弘参議院議員



NGO研究会総括セミナーの様子

外務省主催の「平成24年度NGO研究会総括セミナー」が憲政記念館講堂で11月29日、盛大に開催された。運営は社団法人アフリカ開発協会、運営協力は駐日アフリカ外交団、財団法人尾崎行雄記念財団、早稲田大学国際戦略研究所、後援は経済産業省。

NGO研究会は、外務省が主催する複数のNGOが自らの事業実施能力・専門性の向上を図るために開催される研究会で、各研究会ではNGOが直面する共通の課題をテーマに調査・研究、セミナー、ワークショップ、シンポジウムなどを行い、具体的な改善策を報告・提言することによって、組織や能力の強化を図っている。

具体的には、外務省で研究会テーマを決定し、企画競争によって委嘱団体の選定を行っている。今回のセミナーのテーマ「BOPビジネスと国際協力」及び同研究を委嘱した団体は社団法人アフリカ開発協会だった。なお、アフリカ開発協会の会長は矢野哲朗氏(前参議院議員)、副会長は池田甫氏、特別顧問は大江康弘氏(参議院議員)である。

午後1時から始まったセミナーは、社団法人アフリカ開発協会会長矢野哲朗氏の挨拶、主催者代表として外務省森葉賀津也副大臣の挨拶などに続き、経済産業省貿易経済協力局通商金融・経済協力課、外務省国際協力局民間援助連携室、JICA国際協力機構の挨拶があった。

休憩を挟み午後2時から午後5時まで、6団体(ヤマハ発動機株式会社、NPO法人イノプレックス、川崎花卉演芸株式会社、NPO法人プラネット ファイナンスジャパン、株式会社リサイクル、米国NPO法人国際技術交流会)の発表があった。同団体は、アフリカ地域を始めとして、世界各地でBOPビジネスを模索・展開している。

※BOPビジネス:「Base of the Pyramid」の略。世界の所得別人口構成の中で、最も収入が低い所得層を指す言葉。約40億人が該当。BOPビジネスは、市場規模が約5兆ドルにも上ると言われるこの層をターゲットとしたビジネスのことをいう。企業の利益を追求しながら低所得者層の生活水準の向上に貢献できるWin-Winビジネスモデルが求められる。すでに世界のさまざまな企業が参入しているが、日本は欧米諸国と比較して、具体的な取り組み事例が少ない。

## 復興航空が初の大型機を受領

台湾の復興航空(トランസアジア航空)は11月28日、同社初のワイドボディー機A330-300型機の初号機を松山空港で受領した。

松山空港では同機の到着とともに林明昇・董事長(会長)をはじめ、民航局・沈啟局長、内政部警政署航警局台北分局・崔震源副局長、移民署國境事務大隊・鍾景琨大隊長、台北關稅局・陳錦霖局長らが航空機の出迎え、歓迎式典を開催した。

同社公關室(広報部)によると、今回受領したA330-300型機はビジネスクラス32席、エコノミークラス268席の2クラス編成で計300席を有する大型機。これまで中型機のA321型機やA320型機を中心に運航してきた同社にとって初めてのワイドボディー(大型機)だ。

今回受領した大型機は、フランスのエアバス社に2010年に2機注文したうちの1機。残りの1機は来年の正月2013年1月に受領する予定。運航は台北(桃園)ー札幌(千歳)や台北(桃園)ーシンガポール線など。また、2号機はオーストラリア、ニュージーランド、中東線に順次投入する



2013年1月に二号機も受領予定

同社は今年、台北(桃園)ー関西、札幌、旭川、釧路、函館、沖縄線の定期路線を相次いで開設。今年10月までの営業収入も約9%増加して約80億元となっており、来年は100億元の大台を突破するとみられている。また、世界的な航空業界誌「AVIATION WEEK」による「世界最優秀航空会社」(TOP-PERFORMING AIRLINES)のランキング調査で、今年度世界第6位、アジア太平洋地域では第3位となっている。

2013年にはバンコク線の開設が決まっており、ブルネイ、ミャンマー、フィリピン、マレーシアへの乗り入れ計画があるほか、念願の台北(桃園)ー成田の開設を実現したいとしている。(写真提供:復興航空公關室)

弁護士法人  
裕後法律事務所

代表弁護士 王子 裕林  
(東京弁護士会所属)

## 【取扱業務】

一般民事: 労働問題、債務回収、不動産取引  
企業法務: 会社設立、契約書作成、M&A、  
法務デューデリジンス

## 【予約方法】

HPメールフォームより変付  
※TELでの電話相談は受け付けておりません  
日本語・中国語・英語対応

東京都中央銀座7-10-5-1003  
(地下鉄銀座線A3出口徒歩5分)  
TEL: 03-6260-6090 営業時間: 9:00~17:00  
<http://www.yuko-law.jp/>

美容外科/形成外科/美容皮膚科/メディカルエステ

慶友形成クリニック

私たちの医療は世界最高水準。

どこよりも高い技術力を提供します。

【東京本院】 東京都江戸川区船堀3-5-7ビル5F  
都営新宿線「船堀」南口すぐ前

【大阪・神戸院】 神戸市中央区八幡通4-2-12FLビル3F  
三宮駅フワーロード沿い徒歩5分

オフィシャルサイト [www.k-u.jp](http://www.k-u.jp)  
線維芽細胞専門サイト [www.fibroblasts.jp](http://www.fibroblasts.jp)

ご予約・お問い合わせ

0570-00-3361

診療時間 10:00~19:00 年中無休 完全予約制

## プチ整形で若返り!

年々深くなるシワや皮膚のたるみ。ヒアルロン酸注射やボトックスを使用し、たった数分の治療で見た目がグッと若々しくなります。腫れなどのダメタイムも一切なく、どなたでも安心して治療を受けていただけます。

## プチ整形ができる場所と費用

【ヒアルロン酸】	
眉間	¥52,500.
目尻	¥44,100.
下まぶた	¥52,500.
鼻	¥52,500.
ほうれい線	¥52,500.
口周り	¥52,500.
頬(あご)	¥77,700.

【ボトックス】	
おでこ	¥84,000.
眉間	¥21,000.
目尻	¥42,000.
鼻	¥21,000.
頬(あご)	¥42,000.
首	¥42,000.

## 瞼のリフトアップで改善すること

二重まぶた・目を大きくする・上まぶたのたるみ取り・左右差を整える・上まぶたのくぼみ・おでこのしわ取り・瞼の奥の目元を改善・視野の改善・片頭痛・肩こりの改善・目の奥の痛み・疲れ目など

## 目力アップで若返り!

目との「たるみ」や「くま」は、老け顔の原因。目力をアップさせるだけで、見た目の印象がグッと変わります



# Digest News

—2週間の出来事をダイジェストで振り返ります

Dec.01-15

## Dec.01 世界初のクジラ型ソーラールーフトップ 屏東県の博物館に導入

台湾・屏東県の車城郷に位置する国立海洋生物博物館に導入された「ソーラーラーは屋根利用の太陽光発電システムで外観はクジラ型のユニークな形状になっている。

## Dec.02 台湾の青年失業率が日本・韓国を上回る

行政院主計総處は12月2日、台湾の青年(15~24歳)の失業率が、台湾全体の失業率の3.1倍に達していると指摘した。これは日本や韓国を上回る数字で、台湾で青年の失業問題が深刻化していることを示す結果となった。

## Dec.03 チャイナ エアライン 高松—台北(桃園)線の運航スケジュールを発表

チャイナ エアラインはこのほど、2013年3月21日から就航する高松—台北(桃園)線の運航スケジュールを発表した。2012年12月現在、高松—台北(桃園)間に直行便は運航されておらず、チャイナ エアラインの新規開設で両都市間がダイレクトに結ばれることになる。

## Dec.04 台湾の海運会社 3社が世界トップ20入り

国連貿易開発会議が12月4日に発表した「2012年世界海運報告書」によると、台湾の海運3社、長栄(エバーグリーン)海運、陽明(ヤンミン)海運、万海(ワンハイ)航運が世界トップ20入りを果たした。同報告書は2010年から2011年の関連データをまとめたもの。

## Dec.05 カネカと工研院 フレキディスプレー技術を発表

総合化学メーカーのカネカ(大阪市)は1月4日、2010年7月から台湾の工業技術研究院(工研院)と共に研究を進めてきた次世代のフレキシブルディスプレーに関する技術を近く発表すると同社のホームページで公表した。カネカは今後、同技術によるフレキディスプレーの販売を実現させ、2020年に300億円の売上高を目指す。

## Dec.06 総統府の姿をとらえたドキュメンタリーフィルムが最優秀記録映画賞受賞

中華民国の建国100年を記念して昨年制作されたドキュメンタリーフィルム「台湾ボールで開催されたアジア・テレビジョン・アワード2012で最優秀記録映画賞を受賞した。

## Dec.07 日本の俳優・佐藤健さんが映画PRのため訪台

俳優・佐藤健(たける)さんが12月6日、主演映画「るろうに剣心」のPRのため大友啓史監督と共に訪台した。32時間という短い滞在中、記者会見や特別上映会など過密スケジュールをこなした。7日の見送りには台北松山空港にファン200人余りが駆けつけた。

## Dec.08 台湾・馬総統 ノーベル賞の根岸氏と会談

馬英九総統は12月3日、2010年のノーベル化学賞受賞者、根岸英一博士夫妻と総統府で会談。有機合成化学分野での根岸氏の貢献を称えたほか、台湾の国際学術水準向上と高等研究分野の人材育成に力を貸してほしいと要望した。

## Dec.09 台湾からのプログラムチャーター便 福島・秋田空港を利用

復興航空と台湾国内の旅行会社5社が企画する福島空港と秋田空港を利用した台湾からのプログラムチャーター便の運航を、来年1月下旬から2月上旬にかけて計画していると、星春男・福島県観光交流局長が12月3日、会議の席上で明らかにした。

## Dec.10 台湾人留学生を対象とした就職支援セミナーを開催

学校の海外進出・および海外広報支援を行なうアソノ株式会社(東京都港区)は12月4日、5日の2日間、「辻調グループ」(大阪市阿倍野区)において、台湾の留学生を対象とした母国での就職支援セミナーを開催。今回対象となつたのは、辻調理師専門学校及び辻製菓専門学校に留学中の台湾人留学生24人。辻調グループは「日本で学んだ留学生たちが母国への帰国後、世界中で人気の高い日本料理店をはじめ評価の高い店へ就職し、その後のキャリアにつながるようサポートしたい」としている。

## Dec.11 JA越前たけふ 台湾にコシヒカリ20トン輸出

JA越前たけふ(本店:福井県越前市)は12月10日、2012年産コシヒカリ20トンを台湾に輸出した。同JAは昨年、試験的に台湾にコメを輸出したが、本格的な輸出は今回が初めて。

## Dec.12 台湾のミスターードーナツ 今年は前年比10%増収へ

統一超商は傘下の統一多拿滋(ミスターードーナツ)の業績が好調なことから、年内に60店舗まで増やす計画だ。今年の売上高は前年比約10%増の9億台湾元を見込む。店舗増加に伴い、来年の売上高は初めて10億元を突破するとみられている。

## Dec.13 宮殿式ホテル「梨山賓館」が13年ぶりにリニューアルオープン

中国風宮殿式ホテルとして有名な「梨山賓館」が今年11月に経営を再開し、12月9日に正式オープンした。予約は11月から受け付けていたが、休日の予約はすでに来年2月までいっぱいとなっている。

## Dec.14 ウルトラマラソン 男女ともに日本人が優勝

台北の私立東吳大学が主催した「2012年山カップ東吳国際ウルトラマラソン」が12月9日午前9時に終了し、男女ともに日本人選手が24時間コースを制覇した。

## Dec.15 「祭りin台湾」日本の太鼓団など台北に登場

交通部觀光局による台日文化交流事業「祭りin台湾」の第10回目公演が12月8日と9日、台北市内3カ所の会場で行われた。日本各地から招かれた43グループ、総勢700人が和太鼓や日本舞踊などの伝統芸能を披露した。

【新春勉強会のお知らせ】

## 今日一日で腎臓がわかる!

～腎臓の基礎・病理・検査及び透析の現状～

為促進日・台学术親善交流、由NPO先端医療福祉開発研究会主辦、日本関東崇正会協力、特舉辦2013年新春勉強会、題目は「今日一日で腎臓がわかる!」歓迎有兴趣の鄉親踊躍参加。

●日時: 2012年1月12日(土)午後1時~5時30分頃

●場所: 板橋区グリーンホール 504会議室 東武東上線大山駅5分

●会場整理費: 非会員¥1,000円/会員・華僑¥500円/学生¥200円

## 【スケジュール】

13:00~14:05 腎臓の基礎—腎臓の解剖と生理/浅川光男先生(前日本医大)

14:05~15:10 腎臓の病理—腎炎を中心として/石崎正道先生(日本医大)

15:10~15:20 休憩

15:20~16:25 腎臓機能検査について/周顕先生(株式会社保険科学研究所精度保証室)

16:25~17:30 腎透析の現状および展望について/工藤俊洋先生(Fresenius Medical Care Japan K.K.)質問

質問

裁は張会長の半導体生産産業への惜しみない協力を賞賛を称えている。

また、今年10月に発表された台湾の企業イメージ、競争力産業別調査でTSMCは16年連続で総合1位となっており、企業の先見性、顧客志向、長期投資、技術開発、人材育成、財務能力、運営実績、社会的責任、グローバル性、イノベーションの10項目の指標の全てにおいて最高評価を獲得した。これらは“台湾半導体産業の父”と呼ばれている張氏の功績に他ならない。市場ではTSMCの新たなターゲットとしてiPhoneで絶好調の米・アップルが囁かれている。

# 2012年のベスト企業家にTSMCの張忠謀会長～81歳にして フォーブス・アジア誌

台湾の半導体生産最大手、台湾積体電路(TSMC)の張忠謀会長が米誌「フォーブス・アジア版」(12月10日発行)の2012年ベスト企業家に選ばれた。張会長は2009年に78歳という高齢で同社の代表取締役会長としてTSMC社に復帰。現在81歳でTSMCのトップに君臨する。ニューヨーク証券取引所で株価の大幅増により黒字を生み出し、さらには株価も10年振りに高値を更新するなど、様々な“神業”を成し遂げるなど手腕をふるつている。業績の引き上げに貢献した事、半導

体業界の変革に対する評価増がベスト企業家に選出された要因と見られる。

TSMC社は半導体チップのOEM(相手先ブランド製造)製造業として創業、1990年には急成長を迎えた。張会長は2005年に74歳で一度は引退し、その後同社の業績が低迷していた。受注価格の大幅なダンピングをせざるを得ない状況に陥ってしまい金融危機が発生。リストラされた社員らが張会長の自宅の門のまで抗議に押し寄せるという事態も発生した。

同誌によると、TSMCの今年度第三四半期の純利益は前年同期比62%増の17億米ドルの増収で通年ベースではさらに数字が高まる見込み。張会長はR&D支出(研究開発

費)を主張して最新鋭のチップ工場に投資した。完成後はOEMの受注増へつながり、株主から高評価を得た。また1980年代の個人パソコン、その後の携帯ブーム、そして第三の改革を推進。同社の主力事業であるチップ生産の伸長は、スマートフォンとタブレットコンピューター向けの生産へ広げるなど、同社の3つのステップを常にリードしている。

今回の受賞で米・半導体大手のクアルコム(12月4日に液晶画面部門でシャープと資本業務提携を発表)のSteaven Mollenkopf総裁は張会長の半導体生産産業への惜しみない協力を賞賛を称えている。

# 【投資・賃貸】首都圏の優良物件情報

鉄筋コンクリート鉄骨造6階建ビル	中区竹之丸A号棟 木造カラーベストコロニアル葺2階建ビル	貸店舗・事務所、神田駅至近、商店街に面す	500m貸地・物流センターや倉庫に最適
<b>秋葉原 売一棟ビル</b> <small>高層ビル(店舗・事務所・住居) 價格8,500万円</small> 【交 通】JR山手線「秋葉原」駅徒歩3分 【所在地】東京大手町千代田区神田と泉町一丁目 【床面積】296.18 m <sup>2</sup> 想定年額賃料982.8万円 利回り11.56%	<b>山手 新築一棟売アパート</b> <small>価格2億円</small> 【所在地】横浜市中区竹之丸 【年次】平成24年11月 【土地面積】147.62 m <sup>2</sup> (44.65坪) 想定年額賃料579.6万円 利回り9.37%	<b>神田 貸店舗・貸事務所</b> <small>賃料150,000円</small> 【住所】東京都千代田区霞が関1-5-9 【交通】JR京浜東北横浜線「山手」駅徒歩7分 【備考】引渡期日指定 25年3月下旬 想定年額賃料150,000円 価格300,000円 金利0ヶ月/敷金1ヶ月	<b>富士 貸地</b> <small>賃料300,000円 金利0ヶ月/敷金1ヶ月</small> 【所在地】千葉県富里市根木名1006-1 【交通】京成本線「富里」駅徒歩18分、「笠木」バス停より徒歩2分 【土地面積】500 m <sup>2</sup> 【沿革】東京電力「富里」Cより3.6Km 【アクセス】東京電力「富里」Cより3.6Km 【備考】物流センター、倉庫、リサイクル回収用地最適
<b>千駄ヶ谷 売ビル</b> <small>価格1,050万円</small> 【所在地】東京都渋谷区千駄ヶ谷4-10-5 「千駄ヶ谷ビル」(店舗・事務所・住居) 【交 通】JR中央線「千駄ヶ谷」駅徒歩5分 都営地下鉄「北参道」駅徒歩2分 都営大江戸線「国立競技場」駅徒歩5分 JR山手線「代々木」駅徒歩7分 想定年額賃料1,050万円 利回り9%	<b>千代田 売ビル</b> <small>価格2億円</small> 【所在地】東京都千代田区岩本町1丁目 【交 通】JR山手線「神田」駅徒歩7分 【床面積】78.01 m <sup>2</sup> (23.59坪) 【年次】昭和43年5月 想定年額賃料18,644,808円 (賃料+管理費) 利回り9.32%	<b>立石 立石ビル</b> <small>賃料735,000円</small> 【所在地】葛飾区立石1-21-4 【交通】京成上総線「立石」駅より徒歩1分 【床面積】128.32 m <sup>2</sup> 【備考】現状引渡し大手(焼肉店)「内見要予約」 想定年額賃料735,000円 価格28,000円 金利0ヶ月/保証金0ヶ月	<b>相原 第二清水ハイ</b> <small>賃料28,000円</small> 【所在地】東京都町田市相原3125-1 【交通】JR横浜線「相原」駅よりバス 境川バス停より徒歩12分 【床面積】約16 m <sup>2</sup>
<b>鉄筋コンクリート鉄骨造地下1階付5階建ビル</b>	<b>鉄筋コンクリート造陸屋根3階建、1階店舗部分</b>	<b>貸店舗・鉄骨造4階建1F 現中華料理店(盛業中)</b>	<b>4500m<sup>2</sup>貸地・物流センターや倉庫に最適</b>
<b>東池袋 売ビル</b> <small>(東池袋ビル) 価格2億円</small> 【所在地】東京都豊島区東池袋2-11-3 【交 通】JR山手線「大手町」駅徒歩5分 【床面積】272.52 m <sup>2</sup> 想定年額賃料1,868.5万円 利回り9.34%	<b>吉祥寺 売店舗</b> <small>価格4,400万円</small> 【所在地】東京都武蔵野市吉祥寺南町2丁目 【交通】JR京王井の頭線「吉祥寺」駅徒歩6分 【床面積】108.10 m <sup>2</sup> (32.70坪) 【年次】昭和54年4月 想定年額賃料4,356,420円 利回り9.9%	<b>大塚 アクアビル</b> <small>賃料200,000円</small> 【交通】JR山手線「大塚」駅徒歩7分 都電荒川線「奥新宿」駅徒歩5分 【使用面積】156.47 m <sup>2</sup> 【構造・規模】鉄骨造陸屋根4階建1階部分 想定年額賃料200,000円 価格600,000円 金利0ヶ月/保証金1ヶ月	<b>富士 貸地</b> <small>賃料600,000円 金利0ヶ月/敷金1ヶ月</small> 【所在地】千葉県富里市根木名1006-1 【交通】京成本線「京成富里」駅よりバス 【土地面積】500 m <sup>2</sup> 【沿革】東京電力「富里」Cより3.6Km 【アクセス】東京電力「富里」Cより3.6Km 【備考】106号幹線に面す、根木名ニュータウンまで徒歩5分 想定年額賃料600,000円 価格600,000円 金利0ヶ月/保証金1ヶ月

SANTOMI CORPORATION 〒136-0071 東京都江東区亀戸9-6-19 TEL 03-5836-6561 FAX 03-5836-6536 担当: 林(リン) 090-1458-2198 鍾(ショウ) 090-6163-5588 ※日本語・中国語・台湾語対応

**VORTEX** 都庁を中心とした西新宿高層ビル群に位置し、スマートアクセスを誇るビジネス好環境。

東京メトロ丸ノ内線「西新宿」駅徒歩1分 JR・私鉄・地下鉄各線「新宿」駅徒歩9分 大江戸線「都庁前」駅徒歩5分

5年間賃料保証のサブリース物件 想定利回り6.02%

■305号室 専有面積 18.27m<sup>2</sup>(5.52坪) 販売価格 1,470万円

サブリース期間(5年)中のメリット ●物件ごとの投資価値を均一化するため、本物件は引渡時に弊社とサブリース契約の

## 士林官邸の菊展が鮮やかに開催される



正門の菊でできたモニュメント

11月27日は期間中唯一天候に恵まれ、多くの人が訪れた



白菊で出来た千輪作り

今年11回目を迎える台北市内にある士林官邸の菊展が11月18日から12月2日まで開催された。士林官邸は日本統治時代に園芸試験場として建てられ、戦後は蒋介石総統と夫人の宋美齡女史が暮らした居住地で、今では周辺の庭園とともに観光スポットとして公開されている。四君子(しんしん)の言葉のとおり、晚秋の寒さの中で鮮やかに咲く菊の姿は訪れた人の心を和ませた。

今年は台北市政府公園部が真心込めて育てた、一株から大量の花が咲いている千輪作りなどの菊が展示された。高さ5メートルにおよぶ皇帝ダリアも訪れた人の目を引いていた。官邸管理事務所によると、今年は不況の名所となっている。

影響で予算が少なく、花数が例年より減ったものの展示された菊の質は高かったとのことだ。開幕中、雨模様の天気が続いたのにもかかわらず連日多くの人が訪れ、11月18日の開幕式に行われた歌手Graceのミニコンサートをはじめ人形劇、絵画教室、4日間にわたって行われた園芸講座などが催された。例年並の約3万人の人々が訪れたといふ。

今年は特に中国からの団体ツアーの来場が目立ったほか、韓国や台湾中南部からの観光客が多かったといふ。また、この士林官邸は台湾・中南部の小学校の修学旅行で台北に来た際、陽明山観光とともに立ち寄る歴史的名所となっている。

保険の  
見直し相談  
歓迎!!

「医療保障」「死亡保障」「収入保障」「先進医療」「教育資金」「相続対策」等  
あなたに最適な保険がみつかります! “保険の相談” 無料出張いたします。

13社の生命保険商品を駆使し、  
お客様のニーズにあったオーダーメイドの保険をお作りします



アフラックの  
「もっと頼れる医療保険 新EVER」の場合

1 病気もケガも一生涯保障!

1泊2日はもちろん、日帰り(1日)入院も保障し、1回の入院は

最高120日まで保障します。

2 入院後の通院治療も保障!

スタンダードプラン、スタンダードプランお祝い金プラスの場合

3 約1,000種の手術を保障!

新EVER

\*詳しい内容は(株)リンクサポートグループ(本部)へお問合せください

ご自宅・会社・店舗へ訪問してご相談し、最適の保険設計プランをお届けします。お電話、又はメールでご連絡ください。

(株)リンクサポートグループ(本部)

全国規模展開の専門知識でコンサルティングができる生命保険代理店

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3

丸の内トラストタワー本館20階

[担当] HOSAKA

[直通TEL] 090-4748-8335

[E-mail] hosaka@adagio.ocn.ne.jp

[本部] TEL: 03-5288-5354 FAX: 03-5288-5359

台灣  
物産館

台灣  
物  
產  
館

高品質の台灣本場の味をお楽しみいただけます。

台灣  
物  
產  
館

## 売れ筋商品満載! 本場の商品を豊富に取り揃えております



奇美(黄金)パイナップルケーキ  
内容量: 50g×12個  
価格: 2,200円(税込)



フルーツビールシリーズ  
価格: 各 268円(税込)



グアパウ(刈包)  
内容量: 30g×10個  
中華風のハンバーガー用のパンです。台湾で大ヒットした人気商品です。製造が間に合わないほどバカ売りで、ついに日本上陸! ! 台湾産トロピカルフルーツの果汁を使った、甘口で飲みやすい果物カクテル感覚のビールです。ビールが苦くて嫌っていう方におすすめです。



焼き芋(黄色・紫色)  
内容量: 500g  
甘くてしっとりして、添加物を使用せず、ビタミンC、食物繊維がたっぷり含まれ、体に優しい焼き芋です。



カスタードまん  
内容量: 32g×6個  
厳選された材料で作られたカスタードはしっとりしておいしい! 甘さ控えめなので、お子様からお年寄りまで美味しい召し上がりいただけます。おやつや食後のデザートにどうぞ!



ポーク焼壳  
内容量: 20g×15個  
新鮮な豚肉を使った風味のあるシュウマイです。おかげで最も。

冷凍 価格: 630円(税込)



にら餃子  
内容量: 17g×26個  
にら、キャベツ、玉ねぎがたっぷり入っていて、にんにくとこま油のいい香りがきいたヘルシーで美味しい餃子です。

冷凍 価格: 350円(税込)



新竹ピーフン(シンチクピーフン)  
野菜と肉類などの具材と一緒に炒めた焼きピーフン、道具とともにスープに入れた汁ピーフンとして食べ、台湾の代表的な家庭料理の一つです。

内容量: 150g 価格: 198円(税込)



特製肉まん(トクセイニクマン)  
当店自慢台湾肉まんです。お子様から大人まで楽しめる一品です。  
朝食、おやつにぴったり!

内容量: 100g×5個 価格: 698円(税込)



台湾紅標米酒  
内容量: 600ml  
厳選された米を原料にした蒸留酒。  
台湾料理に欠かせない、食材の生臭みを抑えたり、料理の下味として使用されている料理酒。

価格: 819円(税込)

他にもまだいろいろございます。詳しくは台灣物産館笹塚本店、YAHOO!ショッピング、楽天市場まで。

〒151-0073  
東京都渋谷区笹塚2-14-15 ベルト笹塚ツインビル1階  
TEL&FAX: 03-5304-7801  
営業時間 10:00~20:00  
<http://www.taiwan-bussankan.com>

台灣物産館  
YAHOO!ショッピング <http://store.shopping.yahoo.co.jp/taiwanbussankan>

台灣物産館  
楽天市場店 <http://www.rakuten.co.jp/taiwan-bussankan>



望を持つ)、2010年は“淡”(たん…薄い)、2011年は“讚”(さん…褒める)となっていました。

今年の2位以下をみると、2位は5812票を獲得した“漲”(張…物価上昇を表す)、3位は5124票で“轉”(てん…変更、転換)、4位は3812票で“感”(かん…感じる)、5位は3664票で“慘”(さん…惨め)が続いている。

今年は全ての字がマイナスを表しており、これらは、不景気、物価上昇、失業率上昇、給料低下など、台湾の現状を表した人々の「心の声」である。

## 台湾 今年の字は「憂」

憂

台湾の遠東グループ徐元智記念基金会と台湾紙・聯合報が共同で行った一般市民が選ぶ「2012年代表字選考会」の投票が12月7日に行われ、2012年は8094票を獲得した憂鬱(ゆううつ)の“憂”(ゆう)に決まった。

今年の字が“憂”に決まったことについ

て、中央研究院の陳建仁副院長は、世界の終末を示す予言、国際情勢、欧州の財務危機、所得の格差拡大(M型社会)、給料低迷、物価上昇、強まる二大政党の対立、台湾の競争力低下など人々を憂鬱にさせる出来事が多々あったことが原因だとしている。

過去数年を振り返ると、2008年は總統選挙が影響してか、“亂”(らん…乱れるの意)、2009年は政権交代から“勝”(はん…希

## 友好国中米ベリーズが台湾人のビザ免除

馬總統「両岸関係改善により台湾の外交環境が向上

台湾の友好国である中米に位置するベリーズのエルリントン外相は11月26日、台湾のパスポート保持者への同国へのノービザ渡航開放を台湾・総統府で馬英九総統との会談時に伝えた。ベリーズ国内では、すでに法的手続きは終了しており、近く開始する見込み。また南米にある同国友好国のパラグアイ共和国も11月21日、台湾人に対しランディングビザ入国(空港到着時に申請料を支払えば直ちに90日間何度でも出入国できるシステム)を開始したばかり。

さらに馬總統は「台湾とベリーズは1989年の国交樹立以来、多方面で協力関係を築いており、特に農業方面での台湾の技術協力の具体的な効果が出ている」と述べた。また馬總統が2009年にベリーズを訪問した際には

国を挙げて歓迎され、在ベリーズ台湾人と食事をした際に台湾の技術協力で生産された農産物を食したと述べた。「ベリーズは平原が多く、さらに管理を充実させれば将来中米の“米どころ”になれる」と期待し、今後、台湾とベリーズはさらに共同開発の分野を拡大させたい。ベリーズ人も台湾に留学することを歓迎、両国の交流が増加して関係がさらに緊密化することを望みます」と結んだ。

台湾外交部は、今回のベリーズのビザ免除措置を歓迎すると表明。これで台湾がノービザで渡航できる国は日・米など13カ国となつた。



## 制作会社はつらいよ!

文・林 雅行(映画監督)

映画製作の仕事をしている(私が代表)クリエイティブ21は、TV番組(主にドキュメンタリー、報道系)も作っている。TV局に企画書をだしてゴーサインがでれば制作にかかる。つまり下請けにだされるわけだ。今回は、この実態について書く。何度も企画をだしても採択されるのはごくわずかで「10本~20本」だして通るのは一本」というのが現実である。企画作成にかかる費用は自社持ちだ。制作が決定してロケ費も必要だが、一部の例外を除いてTV局から事前に支払われない。海外ロケとなると負担は大きくなる。また、完成までに数ヶ月~半年という場合もあるので、この資金を用意するのに苦労する。一時、こうした制作会社の資金繰りに目をつけた悪質な高金利の金貸しが横行したことがあった。

番組の予算はマチマチだが、私がかかわった番組で話すと、例えば夕方のニュースの特集枠(8分前後)だと100万~200万円位。30分番組だと250~350万円。1時間だと700~1200万円。海外ロケが主なものとなると1500万円になる。

しかし知人の制作会社はこんな目にあつた。企画決定時には、大枠の予算を提示しながら完成後にTV局のプロデューサーに値切られたという。「約束が違う」といえないで、泣き寝入りしてしまった。抗議しようなら、次の仕事はなくなるからだ。しかし、こうした現実は多いうで窮状を察して公正取引委員会が制作会社にアンケート調査を行なつたことがあった。この制作予算だが、バブル期から下がり続けている。リーマンショックで低下傾向に拍車がかかり、2011年の東日本大

震災でまた下がった。バブル期の30%減~50%減といったところだろう。

TV局から外部に発注される数も減っている。ある番組では年間10本を制作会社に発注していたのを8本にし、7本にする。その分は、TV局の社員スタッフで作る。社員といつても、正社員もいれば、派遣社員もいる。正社員と派遣社員の賃金格差も著しい。正社員の半分以下がほとんどである。TV局は日々の景気や新規事業や新社屋建設などに社員の賃金を減らすわけにはいかないので、一番削りやすい制作費を削る。社員の賃金はTV局によって異なるが30歳で1000万円台にのる。これは民放キー局で、NHKは、こんな高額ではない。制作会社はごく一部の大手を除いて中々零細で、机1つで企画を立案し、決定したらその都度、スタッフを集めてくる会社もある。東京だけで数100社あるといわれている。制作会社のADは、一ヶ月10万円チャットというケースもあり、ロケや編集の時の弁当で生活する者も多い。制作現場では何ヶ月も家に帰れず、帰る時はシャワーと着替えをとりに行くだけというのが常態化している。

そのままスタジオに戻ってこずに行き先が判らなくなったり、地方の親元に帰ってしまうとADの話は枚挙にいとまがない。近年、さらなる制作環境の悪化によって長時間、深夜労働、不規則な生活が続いため若しくて脳梗塞や脳卒中など脳血管疾患や精神疾患を患者が増えていく。身体を壊して業界から去っていった友人も増えてきた。先頃、東京労働局から制作会社に法律順守の研修会への誘いが来たほどだ。私にいわせると制

作会社でなく苛酷な条件を押し付けるTV局の担当者こそ研修してほしいと思う。もともと絶たなきやダメだ。

こうした厳しい環境ながらクリエイティブ21は、かれこれ18年間、TV番組を制作して来た。幸い現在、つきあっているTV局の番組では、記してきたようなことは、ほとんどなかった。さて、台湾の基隆夜市のドキュメンタリー番組を作ったのは、2003年。始めての台湾取材だった。人気屋台の主人を主人公にした作品で好評であった。(私は、この時、台湾には行かなかつた)。次に作ったのは、台北市の西門町の紅樓劇場の支配人の話だ。ロケハンも兼ねて私が初めて台湾に行ったのは、この時2004年春だった。そこで知り合ったのが九份の江両旺さんで九份を案内してもらった。これがきっかけで、九份の『風を聴く』の映画製作を決意し2007年に完成させた。そして2009年には金瓜石の『雨が舞う』を作り、その後、台湾を縦断するTVの旅番組を作った。

昨年末に台湾の国民党老兵の『老兵挽歌』を完成させ、現在は中国大陆からわずか10キロの台湾領の金門島の作品に取り組んでいる。自らの志もあり納得いくまで取材し、そこで人間関係も築いていく。今度はそれをもとに、日本のTV番組を企画する。TVのストレスを映画づくりで発散させ、またTVにチャレンジしているのかもしれないですね。

『いかにも台湾、やっぱり日本』第35回

## 「からすみ? かずのこ?」

作家 亞洲奈みづほ

九州生まれのせいか、からすみが大好物である母のために、注文した一品は、あぶつからすみの薄切りに、大根とセロリの薄切りが添えられた、食べごたえのあるものだった。「せっかくの好物だから」と半分以上を母に食べてもらったところ、その後、訪れた夜市で母は、「もう、お腹いっぱい。さつき、からすみを食べたから」。

それもそのはず、からすみは、ぎっしりみつりと密度の高い食べ物なのだ。まるでラード入りの台湾の餡のような食べごたえ。燻製チーズのような独特の匂いも、たまらない。濃密な後味に、お酒も進むことだろう。

からすみ(鳥魚子)は、ボラ(鳥魚)などの卵巣を塩漬けしたものを、いったん塩抜きした後、天日干して乾燥させたものだ。台湾式の食べ方は、表面の薄皮をはぎ、コーリヤン酒を表面に軽く塗り、30分程度置いたのちに酒精を利用して、弱火で表面を1~2分ずつ火であぶり、白くぶつぶつが出るまで焼きあげればできあがり。薄くスライスしたものを、大根やキュウリ、ネギの薄切りやニンニクの芽などの野菜とともに、つまようじで刺して食べる。こうして併せてすることで、からすみの味がマイルドになるのだ。

すばり、おいしいからすみを選ぶコツは、色よりもむしろ、脂分がポイントであるようだ。飴色に輝く厚みのあるもの、真空パックに脂が出ているものが良いという。相場は老舗では小さいものが150グラムで500元程度。なかなかのお値段である。

ボラは毎年、冬至過ぎになると、台湾海峡に接近てくる。それまでは中国大陆の河で成長していたものが、次々と海で交配し、南下した先の台湾で産卵をするためだ。中部・彰

化の鹿港の沖で台湾沿岸に近づき、南端の屏東の南方で外海に出たのち、北方に折りかえす。こうしてボラが台湾の沿岸にいるあいだ、卵巣は交配前で最も成熟しているため、台湾のからすみは大きくて評判なのだという。

そんなボラ漁の歴史は台湾では300年。明代からおこなわれており、一説によれば、漢人が台湾島に移民したのは、この漁が一因だったという説もあるほどだ。ボラは沿岸の漁民に巨額の富をもたらすことから、「鳥金」とも呼ばれる。ただし近年では、ボラの漁獲量が減っているのも事実であり、野生のものばかりでなく、養殖のものや、はたまた別の魚の卵巣をからすみに似せたもの、中国産の卵巣の発達が不成熟なものまで、市場に出まわっている。その点は購入のさいに、注意が必要だ。

それにしても…台湾みやげでいただくアレ、ちょっと似てない? かずのこに。日本人なら、生でそのまま食べてしまうところを、台湾では前述のように、酒を塗って、あぶり焼く。かずのことからすみ、ニシンの魚卵とボラの卵巣。いずれも贅沢品であることに、かわりはない。ただし漢民族は生の料理を嫌うのに対して、日本人は素材の新鮮さをなるべく生かす点、対照的だ。さらにいざれも塩漬けするところまでは同じなのだが、からすみは、その後、塩抜きされてしまう。かずのこは、いかにも卵を生で食べていますよという「ぶちぶち具合」が欠かせない。

いっぽうで日本のかすみといえば、長崎の名産として、ウニやコノワタとともに、三大珍味に数えられる。そもそもボラの卵巣を食べるという習慣自体、日本が発祥であるらしい。100年前のこと、長崎の獵師が、押し漬け法



飴色に脂分が照り輝く、からすみ

を工夫したものが、台湾に伝來したようだ。日本と台湾、ゆるやかなつながりを、またひとつ、発見した。

筆者より——これまで2年間にわたり、「いかにも台湾らしいもの、やっぱり日本のもの」、つまり日・台の代表的な文物を比べあわせ、そこから台湾らしさを浮きぼりにするという試みをおこなってきました。「ああ、そのような人々が日本のパートナーであったのだ」と何かが残れば、筆者として、これほど嬉しいことはありません。御覧くださいまして、本当にありがとうございました。来年からは新連載『これぞ本場の台北ライフ』が始まります。ひき続き、どうぞよろしくお願いもうしあげます。

## 実例で説明する労務トラブル110番(第13回)

### 通信に要する経費を削減するためには?

#### I. 今回の課題

電子部品の販売を行うN社は、営業社員がほとんどを占める10名余りの企業です。事業方法は昔ながらの電話営業から、アポを取り訪問活動から受注を得るという流れです。各営業社員は出先では自前の携帯を用いて、その利用分の見合いとして会社は定額の通信費を支払っていました。ただその金額は全社員共通であり、利用頻度の高い社員からは不満の声が出ていました。

#### II. 経過報告

ある時、会社で最も売上を出している社員から、通信手当の増額を求められました。

#### IV. 今回の課題への対策とポイント

今回のような通信手当は、毎月の手当として支給すると当然に課税対象になります。また各種の保険料の算定対象であり、毎月定額の支給の場合は残業単価の支給算定にもなります。これはその他の実費弁償的な費用の場合も同じであり、一律の支給の場合は取扱いの注意が必要です。

通信費を削減するには、以下の方法を検討すべきでしょう。

##### ①業務の使用状況に応じて、支給金額を決定する

例えば、請求明細を確認し、個々の利用実態に合わせて、手当という形ではなく通信費として支給する。業務使用の実費分として支給している場合は、課税関係は発生せず、会社も経費として計上ができる。また賃金とみなされないため、保険料などの算定対象から

第11回

## もはや既存のガイドブックでは物足りない台湾の魅力

台湾初心者の頃はそれで良かったかもしれない

なんて通り一遍なのか、毎度、台湾のガイドブックを見て思うことだ。グルメは豊富ですよ、夜市はにぎやかですよ、占いもありますよ…。たしかに台湾初心者の頃まではそれでよかった。しかし、行く回数を重ねて、自分が求める台湾は、もうその次元ではなくなつた。既存のガイドブックではもはや物足りないのである。



グルメにしても、夜市に行くのはもう当たり前、情報が上々すぎる。

ではどこに行こうか。観光ガイドに書いてあるのは、ツアーの定番として紹介される、或は、広告費前提のレストランや屋台ばかりだ。私自身が台湾でグルメ番組のレポーターをやってきて、いつも求めてきたのは、「さらに一步先の」グルメ情報。食べ物の歴史、由来を語るといった方向ではなく、ふとした街角、ガイドが必ずしも載せているような店ではなく、地元の人が愛し、さらに日本人である私も堪能できるような、そういう店の発見である。台湾だからといって、必ずしも「台湾料理」「中華料理」である必要はない。実は台湾には海外伝来を巧みにアレンジした料理も数多いのだ。

常に考えている。私の口に合わないものは、いくら他の人が美味しいと言おうが紹介しない。臭豆腐や香菜、羊肉はその例だ。私は好きではない。だから紹介しない(できない)。

一方、その逆も無いわけではない。私が好きだと言って、周囲がブーイングすることは少ないが、今回、台湾のお薦めをピックアップしている過程で、どうも品に偏りが出てくるのだ。魯肉飯、乾麺、豚足、小籠包、サババー(ミルクフィッシュ)などが、各所のお薦めの候補として上がつてしまつ。台湾での私の好物がそうなのでしょうがないが、台北でも台中でも高雄でも同じ物ばかり取り上げてもしょうがない。なるべく散らすように配慮したもの、「自分好み」の傾向は出てきてしまう。それでも、紹介しようとするものは全て自分が訪ね、「うまい!」「紹介したい!」と感じたものばかりである。

### Matsu(阿松)プロフィール

台湾で活躍する日本人テレビ司会者。台湾で放送されている番組内でMCを務める。

これまで本局の東西南北 / 金門 / 馬祖 / 蘭嶼 / 緑島 / 小琉球等を食べ歩き、番組内では「台湾の食の風景」を伝えている。同シリーズはアメリカ、カナダ、中国、日本など世界で幅広く撮影を行い、その映像を台湾の視聴者に届けている。

### 中華民国102年新年広告ご出稿のお願い

台湾新聞社では、来年1月1日に102年目の新年を迎える中華民国(台湾)へのお祝いの広告面を企画しました。在日台湾人や日本の友人向けに、平素より台湾新聞にご支援いただいている方々を中心にお願いすることに致しました。詳細は以下の通りになります。ご協力をお願い申し上げます。

	サ イ ズ	金 額
1 枠	天地 79mm × 左右 58mm	2万円(税込)
2 枠	天地 79mm × 左右 119mm	3万円(税込)
3 枠	天地 79mm × 左右 180mm	5万円(税込)
4 枠	天地 161mm × 左右 119mm	7万円(税込)
6 枠	天地 79mm × 左右 363mm	9万円(税込)

\*日本語版モノクロ面へ掲載します

【お申し込み方法】広告サイズ及び掲載内容を、FAXまたはメール、郵便で弊社までお知らせ下さい。(請求書、領収書の必要がある場合には、お申し込み時にその旨もお知らせ下さい)

#### 【お問い合わせ・お申し込み先】

有限会社台湾新聞社 TEL:03-5917-0045 / FAX:03-5917-0686  
E-mail:info@taiwannews.jp 〒170-0012 東京都豊島区西池袋4-19-4

も除外できる。

#### ②利用状況を確認し、不必要的通信を無くす

多少手間ではあるものの、通話明細をチェックすることにより、余分な通話や通信を無くすことができる。ただし、本人持つの携帯の場合、プライバシーに関わる部分であり、原則は同意が必要。

#### ③契約主体を会社とし、携帯を貸す

導入費用を抑えるには最低限の機能に絞り、携帯会社ごとの料金プランを検討する。

既に導入済みの場合は、契約内容の定期的な見直しを行う。(例えば、ネットにつなぐことが無ければ、それらの機能のオプションから外すなど)

#### ④ネット電話など様々なIT技術を活用する

例えば、無料の通話システムであるSkypeを利用したり、スマートフォンのアプリケーションによる通信機能を活用するなど、通常の電話とは異なるサービスを用いる。(利用できるシステムは個々の状況に応じて確認されることをお勧めいたします)

### 坂井 優

1989年住友海上(現三井住友海上)の研修生として台北で中国語を学び、2003年から2010年三井住友海上台北支店長、明台產物保險執行董事を歴任。台北駐在は計8年間。2003年社会保険労務士資格取得。



